

# 道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」 運営状況報告 (平成29年度～平成30年度)

問合せ先/産業振興課 (979-8173)

東駿河湾環状道路が開通した3年後の平成29年5月1日に、道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」がオープンしました。

道の駅は、函南町を全国にPRするための情報発信拠点として、また世界文化遺産となった富士山の望景観を観光資源とし、伊豆を訪れる観光客を道の駅にとどめ、ここから町内に誘導する情報を充実させ、交流人口の増加につなげ、町内消費を促すことで地域産業の発展に結び付けようとするための施設です。また、民間の資金とノウハウを活用するPF事業として、施設計画から施設整備および15年間の維持管理、運営を含め事業化した施設です。

オープンからおおむね2年間の運営状況をまとめました。



## ① 利用者実績

平成29年5月1日オープンした道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」の初年度は、11カ月で年間121万人余りが利用し、年間利用者目標69万人を大幅に上回りました。平成30年度も順調に利用者数を増やし、オープンから1年半で200万人を超え、令和元年5月には利用者数300万人を達成しました。各種メディアに取り上げられ認知度が増していることや平成30年12月には隣接地にめんたいパークがオープンしたことが、利用者増加につながっています。

年間を通し利用者が多かったのは、5月のゴールデンウィーク、8月の夏休みシーズン、12月から1月の年末年始と2月から3月の河津桜シーズンとなっています。



▲平成30年12月13日にオープンした「めんたいパーク伊豆」

### 利用者実績

	平成29年度	平成30年度	前年比
4月～6月	228,973人	327,349人	143%
7月～9月	303,276人	421,421人	139%
10月～12月	342,162人	364,418人	107%
1月～3月	340,144人	522,658人	154%
合計	1,214,555人	1,635,846人	135%

※平成29年度は5月1日オープンのため11カ月分



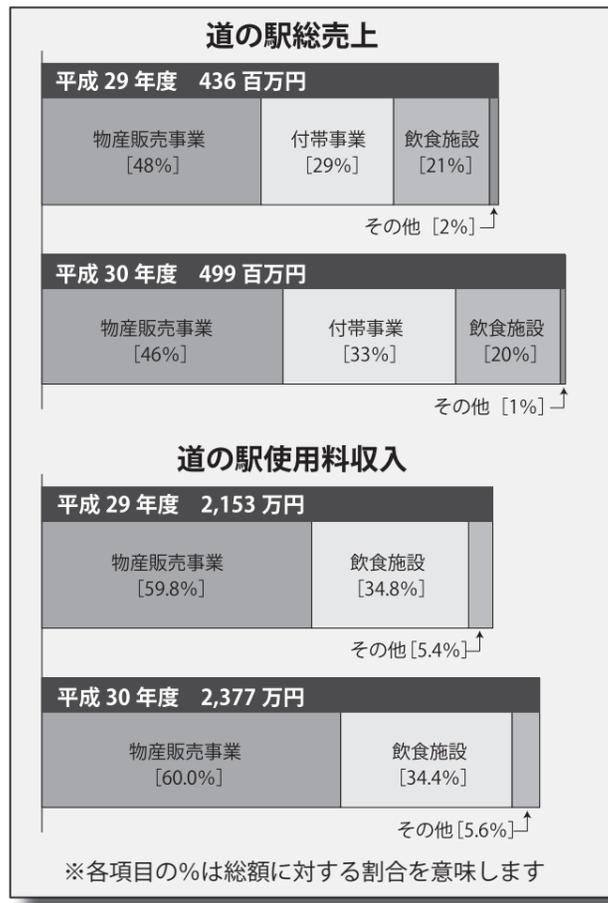
▲オープン2年で300万人達成

## ② 売上・収入

オープンから2年目を迎え、各施設売り上げが伸び悩んでいたが、各種イベントなどの企画・開催により8月の夏休みシーズンから、前年実績を上回るようになりまし。また、12月にめんたいパークがオープンしてからは相

互利用が図られるようになり、売り上げが大幅に増加しました。

SpokeCafeでは、平成30年1月からレンタサイクルを始め、月当たり20～30台と順調に利用者が推移しています。



## ③ 川の駅オープン

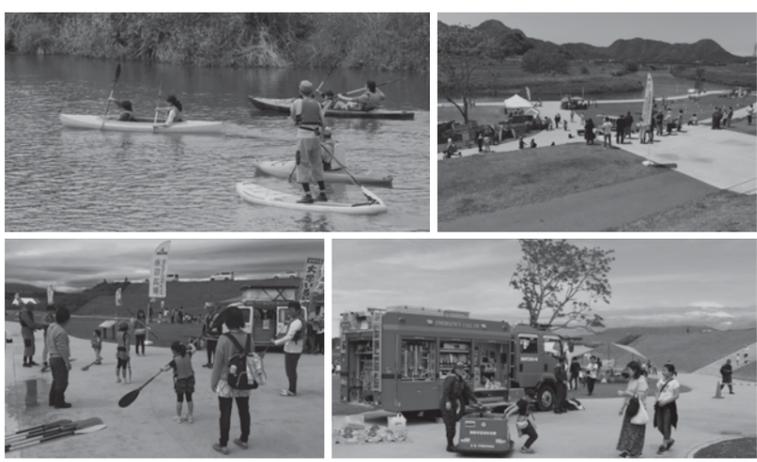
平成31年4月27日に国道136号バイパスを挟んだ道の駅の駅となり、川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」がオープンしました。

川の駅は、出水時における水防活動などを支援する施設としての役割のほか、平常時においては狩野川に関する学習の場、堤防や水辺を利用したアウトドアスポーツの場、芝生広場を利用した賑わい交流の場として、地域活性化の役割を担う施設を目指しています。



▲川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」全景

ゴールデンウィーク中はオープニングイベントとして水辺広場を中心にさまざまなイベントを開催しました。



▲GW中の川の駅でのイベントの様子

今後は道の駅・川の駅が連携し、伊豆の玄関口として地域住民や観光客など人々の交流の場・憩いの場として利用される施設を目指し、心身のリフレッシュと健康増進に役立つ環境を提供していきます。